

項 目	チーム・人数(人)	期間	会場
①【公益目的事業】			
第一 指導・普及事業			
【目的】			
・正しいサッカー及びフットサルを普及するために、県民に対して、健全で安全なスポーツ環境を提供する必要がある。これを実現するためには、何よりもまず、指導者と審判員の養成とその質の向上が不可欠である。指導者と審判員は、児童や青少年の各年代の身体的、技術的な発達度合いに応じた適切な指導方法を体得し、正しいルールを理解する必要がある。正しい指導ができる指導者と審判員のもとで、安全に継続して楽しみながらプレイすることが、児童や青少年の健全な発達を促し、可能性を引き出し、素質を開花させることに繋がる。			
1. 選手及び指導者育成事業			
【内容】			
・当該事業は、選手の育成・強化を通じて競技力の向上を図り、指導者を養成して埼玉県民のサッカーのレベルアップを図ることにある。			
【成果】			
今までの積み重ねになるが、登録選手が約61,000人で全国で2番目を維持している。また登録指導者も約6,000人で全国2番目を維持した。			
1 C級コーチ養成講習会	137人	通年(年4コース)	埼玉スタジアム第4G他
2 D級コーチ養成講習会	130人	通年(年4コース)	埼玉スタジアム第4G他
3 キッズリーダー養成講習会 U-10コース	68人	9月13日、1月27日	浦和東高校、ジャクバ狭山G
4 キッズリーダー養成講習会 U-8コース	42人	12月18日、1月29日	幸手市民文化体育館、ジャクバ狭山G
5 キッズリーダー養成講習会 U-6コース	26人	3月5日	ジャクバ狭山G
6 キッズリーダー養成講習会 ALLコース	107人	9月25日、11月23日、12月3日、2月12日	国立女性教育会館、ちふれ飯能グラウンド
7 C・D級コーチリフレッシュ研修会	647人	通年(年11コース)	埼玉スタジアム第4G他
8 A・B級コーチ推薦選考会	50人	9月24日、12月17日、12月18日	くまびあ他
9 トレセンU-16	200人	通年	レッズハートフルフィールド駒場他
10 トレセンU-13、U-14、U-15	450人	通年	吉川中央中学校他
11 トレセンU-12	216人	通年	白岡市総合運動公園他
12 県GKトレセン	200人	通年	埼玉スタジアム第4G他
13 女子トレセンU-12、U-15、U-18	177人	通年	白岡市総合運動公園他
14 女子GKトレセン	29人	5月～11月	尚美学園大学他
15 関東トレセンリーグU-12、U-13、U-14、U-15、U-16	150人	通年	関東各地
16 キッズ(U-10)エリートマッチ	53チーム	12月23日	埼玉スタジアム第2G、第3G
17 U-12モデルトレセン	60人	通年	川越・越谷
18 キヤノン ガールズ・エイト 第13回JFA地域ガールズ・エイト(U-12)サッカー大会	71人	3月4日、5日	茨城県ひたちなか市運動公園
2. 審判員養成事業			
【内容】			
・本法人が主催する競技会は、日本協会が認定する有資格者の審判員によって行うことが前提となっている。公認3級及び4級の審判員の養成は、都道府県サッカー協会が担当するため、本法人では日本協会の審判資格体系に基づく審判資格認定講習会を実施し、資格の認定を行う。また、有資格者の資質を高めるための研修会(審判トレセン)、資格更新のために行う更新講習会、審判の指導や評価を行うインストラクター養成講習会等を実施する。さらに各種大会に審判員やインストラクターを割当て、派遣することも行う。			
【成果】			
・有資格者数は約21,000人であった。特にユース年代やU-22(大学生)の審判員数の増加が著しい。また、若い年代の審判員が増加傾向にあり、県内全体の底上げに繋がっている。			
1 3級審判インストラクター研修会	68人	7月24日、3月12日	志木市民会館パルシティ、くまびあ
2 3級新規審判インストラクター研修会	6人	5月21日、9月18日	志木市民会館パルシティ、熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
3 3級審判インストラクター新規講習会	11人	12月11日	志木市民会館パルシティ
4 3級審判インストラクター更新講習会	105人	12月4日、3月12日	埼玉県立富士見高等学校、くまびあ
5 講習会講師研修会	29人	9月4日	志木市民会館パルシティ
6 上級審判員研修会	30人	6月11日、12日	ウエスタ川越
7 女子審判養成研修会	50人	7月11日、12月18日	駒場スタジアム、埼玉県立浦和西高等学校
8 レフェリートレセン	約200人	毎月1回	県内各地
9 4級審判員新規講習会	5,833人	通年	県内各地
10 4級審判員更新講習会	3,821人	9月～12月	県内各地
11 2・3級審判員更新講習会	1,338人	10月～11月(5回)	県内各地(東西南北)
12 2級審判員体力テスト	51人	偶数月(年6回)	県内各地
13 2級審判員昇級1次審査	10人	9月、2月	県内各地
14 3級審判員昇級審査	210人	偶数月(年6回)	県内各地
15 市町審判委員長会議	51人	7月9日	さいたま市民会館うらわ
16 各種大会等インストラクター派遣	309試合	通年	県内各地
17 各種大会等審判員派遣	1,450試合	通年	県内各地
18 審判員・インストラクター登録事業	審判員21,272人、インストラクター127人	通年	県内各地
19 アフター10事業	8試合	通年	県内各地
20 審判研修会派遣	24人	通年	関東近県
21 3級審判インストラクター研修会(フットサル)	開催なし	開催なし	開催なし
22 審判員研修会(フットサル)	39人	3月27日	ウエスタ川越
23 レフェリートレセン(フットサル)	7人	10月16日	宮代町総合体育館
24 2・3・4級審判員更新講習会(フットサル)	62人	11月～12月(5回)	県内各地(東西南北)
25 4級審判員新規講習会(フットサル)	175人	通年	県内各地
26 3級審判員昇級審査(フットサル)	開催なし	開催なし	開催なし
27 2級審判員昇級予備審査(フットサル)	開催なし	開催なし	開催なし
28 3級審判インストラクター更新講習会(フットサル)	4人	10月23日	さいたま市西部文化センター
29 3級審判インストラクター新規講習会(フットサル)	1人	10月23日	さいたま市西部文化センター
30 各種大会等インストラクター派遣(フットサル)	86試合	通年	県内各地
31 各種大会等審判員派遣(フットサル)	242試合	通年	県内各地

項 目	チーム・人数(人)	期間	会場
3. 広報紙発行事業			
【内容】			
・本法人が主催する各種大会の状況、最新のトピックを取り上げた広報紙「SFA NEWS」を、全加盟チーム及び関係者に配布する。また、全文をホームページに掲載している。当事業の財源は、当該事業に係る日本協会からの補助金である。			
【成果】			
登録メンバーはもとより、県民の皆様にもSFAが行っている事業や取り組み、考え方を認識して頂いているようである。県内各地へ大会・タウンミーティング等で訪問した際に、「読んでいます」という声を掛けて頂く事が多い。「面白かった」という感想を聞くと、目を通して頂いている実感があり、非常に感謝している。また、メンバーには公式ウェブサイトアップした時点で「SFAメールマガジン」を送信し、閲覧するよう働き掛けている。			
1 SFAニュース(ウェブサイト機関紙)発行		年6回	
4. ホームページ運営事業			
【内容】			
・本法人の組織、事業、競技会、委員会、連盟等の全ての情報を提供し、内容を日々更新してタイムリーに情報を発信している。当事業の財源は、当該事業に係る日本協会からの補助金及びホームページ運営協賛金である。			
【成果】			
2012年度より保守管理業者を変更し、仕様をリニューアル。 SFA主催の試合結果や関連する事業報告等については、各担当者から届き次第更新している。 公益性を持つ団体として、協会の概要・組織・定款等を公開。 また、SFA NEWS発行時には「メールマガジン」をメンバーに送信し、閲覧をして頂けるよう試みている。			
1 ホームページ運営管理		通年	
5. 地域での普及事業			
(1)キッズプログラム			
【内容】			
・埼玉県教育委員会を通して希望する幼稚園・保育園・小学校へ、日本協会の認定を受けた指導者を無料で派遣する巡回指導を、主として実施している。年間約60の園・学校を巡回する。他に、栄養講座や1日のサッカースクールなどがある。			
【成果】			
・指導者講習により、質の高い指導ができることを期待している。巡回指導については、県教育委員会との依頼で、学校でのサッカー指導・及び仲間との協調性を図ることができた。			
1 栄養講座	開催なし	開催なし	開催なし
2 キッズ巡回指導	64回	通年	県内幼稚園・保育園・小学校
3 U-8リーグ戦	37回	6月19日～3月22日	県内各地
(2)キッズフェスティバル			
【内容】			
・幼稚園年長児(U-6)や小学校低学年児童(U-8、U-10)を対象として、サッカーに親しむ場を提供する事業。			
【成果】			
・数多くのチームに、県内の素晴らしい環境のグラウンドでのサッカーの試合を経験させることにより、子供たちにサッカーの楽しさを伝えることができた。また保護者にも勝ち負けにこだわらない試合を通じ、子供たちとともに、サッカーの楽しさを感じてもらうことができた。			
1 JFAキッズ(U-8)サッカーフェスティバル	41チーム	6月12日	熊谷ドーム
2 JFAキッズ(U-8)サッカーフェスティバル	48チーム	9月17日	坂戸多目的
3 JFAキッズ(U-8)サッカーフェスティバル	22チーム	3月18日	越谷しらこぼと
4 JFAキッズ(U-6)サッカーフェスティバル	開催なし	開催なし	開催なし
5 JFAキッズ(U-6)サッカーフェスティバルユニクロサッカーキッズ!	192チーム	11月26日	西武ドーム

項 目	チーム・人数(人)	期間	会場
(3)レディース、ガールズ・サッカーフェスティバル			
【内容】			
・女子を対象としたサッカーに親しむための普及事業。スクール形式やオープン参加の試合形式のもの等がある。			
【成果】			
・未登録の女子(中学生・一般)の参加もあり、登録チーム・選手と合わせて人数が集まることで試合形式でのプレーを楽しむ場を提供できた。			
1 レディース・ガールズサッカーフェスティバル	50人	10月23日	埼玉スタジアム第4G
2 ガールズサッカーフェスティバル	115人	2月5日	埼玉スタジアム第4G
3 レディースサッカーフェスティバル	開催なし	開催なし	開催なし
(4)スポーツ・インターンシップ			
【内容】			
・県内の大学生が将来教員を志望し、また、中学校サッカー部の指導を行いたい者に、本法人が公認C級コーチのライセンス取得に協力し、取得後に県内中学校の部活動のインターンを経験してもらう事業である。大学生の指導者志向の拡大、中学校の部活指導者の量的拡大も期待するもので、埼玉県教育委員会との共同開催事業である。			
【成果】			
受け入れる中学校のスケジュールとインターンシップの学生の予定がなかなか合わず、1校の派遣にとどまった。			
1 スポーツ・インターンシップ	1校、1人	5月～3月	久喜市立太東中学校
6. スポーツマネジャー養成事業			
【内容】			
・スポーツイベント、クラブ経営等のマネジメント能力を有する人材養成を目的とする講座。多くの県民への受講の機会を広げるために、日本協会が行っているスポーツ・マネジャーズ・カレッジ(SMC)講座を簡易版として提供する事業。スポーツビジネス、クラブ経営、財務などの9セッションを実施する。当事業の財源は、受講料である。			
【成果】			
今年度は開催なし。			
1 JFAスポーツマネジャーズカレッジサテライト講座in埼玉	開催なし	開催なし	開催なし
7. その他の普及事業			
【内容】			
・埼玉県内の市町においてサッカーの普及振興を行い、本法人に届け出た団体(以下、市町協会)及び本法人の加盟チームによって結成され、本法人が設立許可した各連盟に対し、運営助成金を支給している。当事業は収益事業等の収入を財源としている。			
【成果】			
約61,000人の選手と6,000人を越える指導者、約21,000人の審判員が市町協会や種別連盟の大会等でサッカーの活動を行い、毎年サッカー人口を増やしている。			
1 ウェルフェアオフィサー養成講習会	17人	10月18日	市立浦和高校
2 トライアルSFA	616人	9月10日～3月12日	県内中学校・高校
3 市町協会への助成金※5万円(市町協会のみ登録チーム数×1,000円加算)		通年	
4 各種連盟への助成金※各種連盟により異なる。		通年	

項 目	チーム・人数(人)	期間	会場
第二 競技会開催事業			
【目的】			
<p>・試合は、選手のパフォーマンスの表現の場であり、日頃積み重ねた練習の成果を確認する場である。選手は観客に観られることで成長し、試合の競い合いを通じて更に進化する。こうした機会を、サッカー及びフットサルに親しみたい多くの人たちへ提供するために、年代別、性別、地域や自治体別などに競技会を組織し、各種の競技会を主催又は関連団体と共同して開催する。</p> <p>競技会開催を通じて、県民のスポーツへの関心と理解を深め、青少年の健全な育成と生涯スポーツの推進をめざす。また、地域との連携を図ることにより、コミュニティの絆を深め、地域活動の健全な発展に寄与する。</p>			
1. 主催事業(種別)			
【内容】			
<p>・本法人が、運営に関する事項を決定できる権限と責任を負う競技会を開催する事業である。具体的には、大会要項に記載する事項(会場、スケジュール、参加資格、競技方法、競技規則等)を、本法人が責任を持って決定し、直接主催する。</p>			
【成果】			
<p>サッカー・フットサル、男性・女性、少年からシニアまで多くの選手が公式戦に参加できる環境を整備したことによって、約1,800チームが活動できるようになった。</p>			
第1種			
1 彩の国カップ埼玉県サッカー選手権大会(決勝大会)	4チーム	3月26日	尚美学園大学
2 埼玉県社会人連盟会長杯1次予選兼彩の国カップ予選	75チーム	11月27日～12月18日	県内各地
3 埼玉県社会人連盟会長杯2次予選兼彩の国カップ予選	47チーム	1月8日～3月5日	県内各地
4 市町村対抗戦兼県民総合体育大会	26チーム	7月31日～8月28日	県内各地
5 全国クラブチームサッカー選手権大会	59チーム	6月12日～7月24日	県内各地
6 全国自治体職員サッカー選手権大会埼玉県予選	12チーム	4月23日～5月21日	さいたま市堀崎公園サッカー場他
7 彩の国カップ大学代表決定戦	10チーム	2月26日～3月12日	各大学グラウンド他
8 総理大臣杯埼玉県代表決定戦	10チーム	4月3日～4月24日	各大学グラウンド他
9 埼玉県大学サッカーリーグ戦	14チーム	5月1日～10月16日	各大学グラウンド他
第2種			
1 埼玉県サッカーU-18リーグ	205チーム	4月1日～12月20日	県内各地
2 埼玉県サッカーU-16リーグ	145チーム	6月12日～10月30日	県内各地
3 全国高等学校サッカー選手権大会埼玉県大会1次予選	140チーム	8月21日、8月25日、8月28日	学校会場
4 全国高等学校サッカー選手権大会埼玉県大会2次決勝トーナメント	52チーム	10月15日～11月20日	埼玉スタジアム2002他
第3種			
1 日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会埼玉県予選	70チーム	4月9日～5月14日	県内各地
2 高円宮杯U-15サッカーリーグ2016埼玉県リーグ 兼 高円宮杯全日本ユースU-15サッカー選手権埼玉県予選会	400チーム	2月13日～12月26日	県内各地
3 埼玉県(U-13)サッカーリーグ	9チーム	9月17日～12月11日	県内各地
4 埼玉県ユース(U-13)中学校1次予選	340チーム	10月15日～12月29日	中学校会場他
5 埼玉県ユース(U-13)中学校2次予選	42チーム	12月3日～1月6日	中学校会場他
6 埼玉県ユース(U-13)サッカー選手権大会クラブ予選	56チーム	10月16日～1月15日	県内各地
7 埼玉県ユース(U-13)サッカー選手権大会	16チーム	2月4日～3月4日	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場他
第4種			
1 第10回埼玉県第4種リーグ戦	484チーム	4月9日～10月2日	県内各地
2 第10回埼玉県第4種サッカーリーグ選手権大会	55チーム	11月27日～12月23日	埼玉スタジアム2002他
3 第40回全日本少年サッカー大会埼玉県大会	212チーム	10月～11月、11月13日、20日	埼玉スタジアム第2G他
4 第11回埼玉県第4種新人戦	508チーム	10月～1月、2月12日、19日	埼玉スタジアム第3G、朝霞陸上競技場他
5 こくみん共済リーグin埼玉(U-11、U-10)	172チーム	4月3日～3月19日	県内各地
6 第40回関東少年サッカー大会埼玉県大会	16チーム	6月19日、6月26日	与野八王子、埼玉スタジアム2G
女子			
1 埼玉県レディースサッカー大会兼全国レディースサッカー大会県予選	3チーム	7月10日	埼玉スタジアム第4G
2 埼玉県女子サッカーリーグ	27チーム	4月16日～2月18日	大東文化大学他
3 埼玉県女子サッカー大会兼皇后杯全日本女子サッカー選手権大会埼玉予選	8チーム	6月19日26日7月3日7日	大東文化大学、埼玉スタジアム第2G
4 埼玉県女子サッカー選手権大会(埼玉県サッカー協会会長杯)	4チーム	12月11日～12月18日	ちふれG、埼玉スタジアム第4G
5 埼玉県女子ユースサッカー選手権大会(兼)関東女子ユース選手権県予選	3チーム	8月21日～9月4日	幸手総合公園陸上競技場、東京国際大学
6 埼玉県高等学校女子サッカー選手権大会	34チーム	8月19日～9月18日	岩鼻G他
7 選抜高校女子サッカー大会「めぬまカップ」in熊谷	48チーム	3月25日～3月29日	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場、熊谷利根川総合運動公園
8 埼玉県女子ユース(U-15)サッカー選手権大会	19チーム	4月4月23日～5月14日	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場他
9 第12回埼玉県女子(U-15)サッカーリーグ大会	24チーム	5月21日～12月4日	荒川総合G他
10 埼玉県女子ユース(U-15)秋季サッカー大会	18チーム	11月12日～11月23日	十文字学園女子大学、ちふれG
11 埼玉県女子ユース(U-14)新人戦大会	17チーム	12月17日～1月21日	荒川総合G他
シニア			
1 埼玉県サッカー協会会長杯 兼 シニア40サッカーリーグ(1部・2部・3部)	37チーム	4月10日～11月27日	熊谷スポーツ文化公園補助陸上競技場他
2 埼玉県民総合体育大会(シニアの部)	37チーム	9月4日～12月4日	埼玉スタジアム第3G他
フットサル			
1 全日本フットサル選手権大会埼玉県大会	38チーム	6月18日～11月19日	和光市総合体育館他
2 全日本ユース(U-18)フットサル大会埼玉県大会	4チーム	5月21日～5月29日	春日部市市民体育館
3 全日本ユース(U-15)フットサル大会埼玉県大会	12チーム	8月13日～8月28日	くまがやドーム体育館
4 バーモントカップ全日本少年フットサル大会 埼玉県大会	30チーム	6月4日～7月3日	くまがやドーム体育館
5 全日本女子フットサル選手権大会埼玉県大会	6チーム	8月6日、7日	春日部市庄和体育館
6 全日本女子ユース(U-15)フットサル大会埼玉県大会	6チーム	7月2日～7月9日	くまがやドーム体育館
その他			
1 埼玉国際サッカーフェスティバル	16チーム	3月18～3月20日	浦和駒場スタジアム他

項目	チーム・人数(人)	期間	会場
2. 受託事業(委託元別)			
【内容】			
・本法人が、競技会運営の主管を担う事業であり、主催者は日本協会及び関東サッカー協会等である。競技会運営の権限と責任はすべて主催者側にある。			
【成果】			
W杯アジア最終予選を受託し、約6万人のサポーターが感動を得ることができた。埼玉のサッカーの普及に貢献できた。			
日本サッカー協会			
1 国際試合	4試合	9月1日、10月6日、11月15日、3月28日	埼玉スタジアム2002
2 天皇杯全日本サッカー選手権大会	4試合	9月7日、9月22日、11月9日、12月24日	NACK5スタジアム大宮
3 全国高等学校サッカー選手権大会	13試合	12月31日～1月11日	浦和駒場スタジアム・NACK5・埼玉スタジアム2002
関東サッカー協会			
1 関東中学校サッカー大会	16チーム	8月6日～8月9日	NACK5スタジアム大宮他
2 全日本大学フットサル選手権大会2016 関東大会	8チーム	7月10日	くまがやドーム総合体育館
3 第1回日本スポーツマスターズ(35歳以上)サッカー関東予選会	8チーム	2月11日～2月12日	くまびあ
その他			
1 ルヴァンカップ決勝戦	2チーム	10月15日	埼玉スタジアム2002
3. 補助事業(種別)			
【内容】			
・各連盟等が主催する競技会を、本法人が後援する事業である。当事業では各連盟のチーム加盟費及び選手登録費の総額に応じて補助金を交付する場合がある。 なお、受託及び補助事業における競技会においても、本法人から人を派遣し、競技会運営が要項に則って適切に行われることを担保している。当事業の財源は、競技会参加料、日本協会及び関東サッカー協会等からの補助金、各連盟からの負担金、日本協会からの受託金、入場料、大会プログラム販売収入、企業等からのプログラム制作協賛金及び大会協賛金である。			
【成果】			
サッカー・フットサル、男性・女性、少年からシニアまで多くの選手が所属する連盟の大会が計画通り行う事ができた。これにより、約61,000人の登録選手を維持することができた。			
第1種			
1 全国社会人サッカー大会関東予選	32チーム	6月5日～6月19日	東京国際大学他関東各地
2 県社会人サッカーリーグ1部、2部、3部	78チーム	4月3日～11月13日	県内各地
3 社会人リーグ選抜交流戦	開催なし	開催なし	開催なし
4 各地区ブロックリーグ決勝大会	28チーム	10月23日～11月20日	県内各地
5 県リーグ1・2・3部昇降格決定戦	6チーム	11月27日～12月11日	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場他
第3種			
1 埼玉県クラブユース(U-15)サッカー選手権大会	79チーム	10月1日～11月23日	県内各地
2 埼玉県クラブユース(U-14)サッカー選手権大会	80チーム	5月29日～1月31日	県内各地
第4種			
1 埼玉県サッカー少年団大会(中央大会)	401チーム	10月～12月、1月15日、1月22日、2月5日	新座運動公園陸上競技場他
2 埼玉県クラブユースサッカー選手権U-12会長杯	24チーム	5月14日～7月2日	松伏総合運動公園他
3 埼玉県クラブユースサッカー選手権U-12大会	20チーム	1月14日～2月5日	熊谷スポーツ文化公園他
4 U-12彩の国さいたまCUP	16チーム	1月2、3日	埼玉スタジアム第4G他
5 埼玉県クラブユースサッカー選手権U-11大会	27チーム	9月10日～12月17日	熊谷スポーツ文化公園他
6 埼玉県クラブユースサッカー選手権U-10大会	26チーム	8月30日～10月10日	ジャックパ狭山グラウンド他
女子			
1 埼玉県少女サッカー大会県決勝大会	12チーム	7月2日、7月3日	くまびあ
2 少女フェスティバル大会	28チーム	5月7日～7月3日	県内各地
シニア			
1 第5回埼玉スーパーシニア(O-70)サッカー大会	16チーム	7月4日	埼玉スタジアム2002、埼玉スタジアム第2G
2 関東シニアサッカー60・65・70埼玉大会	20チーム	10月10日	UACJグラウンド
3 埼玉県シニアサッカー選手権(O-50) 兼 全国シニア(50歳以上)サッカー大会埼玉予選	26チーム	9月4日～12月4日	埼玉スタジアム第3G他
4 シニアサッカーフェスティバル(O-50)埼玉大会	8チーム	8月5日～8月6日	熊谷スポーツ文化公園補助陸上競技場、東多目的広場
フットサル			
1 埼玉県フットサルリーグ 1部	11チーム	4月23日～12月25日	宮代町総合体育館他
2 埼玉県フットサルリーグ 2部	9チーム	4月3日～1月21日	和光市総合体育館他
3 埼玉県フットサルリーグ 3部	10チーム	4月24日～2月24日	宮代町総合体育館他
4 埼玉県フットサルリーグ オープンリーグ(4部)	15チーム	4月1日～2月28日	県内各地
5 埼玉県女子フットサルリーグ	6チーム	4月2日～9月11日	宮代町総合体育館他
6 埼玉県ユース(U-15/U-12)フットサルリーグ	12チーム	4月23日～2月24日	宮代町総合体育館他
7 埼玉県女子フットサルリーグ2016/トレセン	4チーム	4月2日～2月11日	宮代町総合体育館他
8 埼玉県女子ユース(U-15/U-12)フットサルリーグ	開催なし	開催なし	開催なし

項 目	チーム・人数(人)	期間	会場
第三 代表関連事業			
【目的】			
<p>・県民にサッカーに対するより一層の興味を惹かせ、理解を深めるためには、埼玉県内においてサッカーの素質ある者を、埼玉県を代表する選手に育て、更に日本トップレベルへと引き上げ、ひいては世界へと送り出す育成強化の取り組みが不可欠である。都道府県単位の参加による競技会である国民体育大会の競技会をはじめとする県内外の活動や、海外交流などのグローバルな活動を通じて、更なる競技力向上をめざす。日々たゆまぬ努力を続け、競技力を高め、夢や目標の実現に向かってチャレンジする姿は、広く県民に勇気や生きる力を与える。また、県民の心身の健全な発達と豊かな人間性を涵養することにも繋がる。</p>			
【内容】			
<p>・国民体育大会におけるサッカー競技の埼玉県代表チームの編成を行う事業である。サッカー競技は、成年、女子、少年の3種別あり、本法人の技術委員会が中心となって強化方針、監督・スタッフの人選、チーム編成等を協議し、決定する。それぞれの監督・スタッフは代表選手の選考を行って、関東ブロック大会、本大会に臨む。また、日本のトップレベル、世界をめざし得る逸材を育てるために、競技力向上の事業を展開する。当事業の財源は、日本協会、埼玉県、及び(公財)埼玉県体育協会からの補助金、協賛企業からのユニフォーム等の物品提供である。</p>			
【成果】			
女子が本大会出場を果たした。			
1 国民体育大会		10月2日～10月6日	岩手県
2 全国大会参加チーム支援		通年	未定
3 日本スポーツマスターズ2016秋田大会		9月24日～9月26日	秋田県内
②【収益事業】			
第一 手数料収入及び物品販売事業			
【目的】			
<p>・各種の手数料収入や、プーマ製品及び代表選手のカレンダー等のサッカー関連物品の販売収益をもって、公益目的事業を推進するための事業である。</p>			
【内容】			
<p>・手数料収入の大半を占めるのが、売店出店手数料である。売店出店を許可する競技会においては、売上金額の一定割合を出店者より受領する。平成28年度の予算は従来の実績により、35万円と見積っている。その他、加盟チームがユニフォームに企業名及び商品名等を掲示する申請手数料収入等で40万円余りを見積っている。</p> <p>物品販売に関しては、プーマ ジャパン株式会社とサプライヤー契約を締結していることにより、プーマ製品の販売を行っており、平成28年度は60万円の販売額を見込んでいる。販売先は国体選抜チームや連盟等であり、個別チームへの販売は原則として行わない。また、ジェイリーグフォト株式会社が制作している日本代表やなでしこ、個々の選手のカレンダーの販売も行っている。販売の案内及び取りまとめは各連盟に依頼している。平成28年度の予算は従来の実績により、80万円と見積っている。</p>			
【成果】			
<p>・売店出店手数料や申請手数料、物販販売の実績等により、平成28年度も大会運営や強化事業において、参加者への金銭的負担の軽減が図れた。</p>			
③【その他の事業(相互扶助等事業)】			
第一 チーム及び選手登録事業			
【目的】			
<p>・本法人の行うサッカーの指導・普及、競技会開催、代表関連、施設管理の各事業は、本法人が加盟する日本協会と連動して行われるチーム加盟及び選手登録が基本条件となっている。そして、この登録等の手続きは、誰でもサッカーを楽しむことができるようにと、あらゆる年代と性別をカバーするように制度化されている。チームに登録された選手は、その種別において行われる全ての競技会、研修会、その他のイベントに参加することができる。</p>			
【内容】			
<p>・ チーム加盟及び選手登録の種別は、以下のとおりであり、選手はそのいずれかに登録する必要がある。</p> <p>ア 第1種 年齢を制限しない選手により構成されるチーム イ 第2種 概ね高校生年代の選手により構成されるチーム ウ 第3種 概ね中学生年代の選手により構成されるチーム エ 第4種 概ね小学生年代の選手により構成されるチーム オ 女子 女子の選手により構成されるチーム カ シニア 40歳以上の選手により構成されるチーム キ フットサル フットサルの選手により構成されるチーム</p>			
【成果】			
<p>・選手登録数は全国2位を維持することが出来た。女子(中学・高校・大学)、シニアは、ここ数年登録数が増加している。また、各カテゴリーでの大会環境整備やフェスティバル開催等普及事業が実を結んでいる。</p>			
	種別	チーム数(1,755チーム)	登録人数(60, 919人)
	第1種	364チーム	9, 809人
	第2種	182チーム	10, 824人
	第3種	466チーム	19, 416人
	第4種	553チーム	16, 009人
	シニア	40チーム	1, 635人
	女子(Lリーグ)	2チーム	49人
	女子(一般)	12チーム	259人
	女子(大学)	7チーム	231人
	女子(高校・クラブ)	39チーム	1, 024人
	女子(中学・クラブ)	18チーム	453人
	フットサル	72チーム	1,210人
(参考)			
1 SFA運営会議	3回	通年	埼玉スタジアムボールルーム他
2 SFAミッション特別委員会	12回	通年	埼玉県サッカー協会 事務所